

中学部での「進路」ってなに？

1 中学部での進路について

今回は、中学部段階での進路を考えたときに、生徒が身に付けたい力・保護者としての協力・教師の役割や支援について触れます。

中学部では、通常の学級2年生でマイチャレンジ（就労体験）、重複障害学級3年生で事業所体験が、1日～3日間、校外の職場や事業所で行われ、少しずつ社会参加に向けた学習を始めていきます。



1 生徒が身に付けたい力

- ① 必要に応じたあいさつや返事から始まる「コミュニケーション力」
- ② 時間を意識した行動。
- ③ 総合的な学習の時間や作業学習等を通して、働く力（体力、意欲、持続力等）を身に付ける。
- ④ 好きなことをして過ごす「余暇を楽しむ力」
- ⑤ 高校や特別支援学校高等部、職場や事業所の見学や体験学習等を通して、進路について意識したり考えたりする。

2 保護者の協力

- ① お子様の年齢に相応した接し方を意識し、お子様自身でできることを増やせるよう支援をしましょう。
- ② 進路希望調査や面談等により、進路の方向をお子様と一緒に考えましょう。
- ③ 本人や保護者による高校や特別支援学校高等部等の体験や見学を行うとともに、進路相談をしましょう。
- ④ お子様にお手伝いをしてもらい、家族の一員としての役割を果たすことで働く意欲をもつことができるようにしましょう。

3 教職員の役割

- ① キャリア教育の視点から、幼少部、高等部との学部間とのつながりを意識し、日常の教育活動全般において、将来の自立をめざして指導します。
- ② 校内実習やマイチャレンジ・事業所体験を通し、望ましい勤労観、職業観を養えるようにします。また、自分の進路適性について理解を深め、主体的に進路を選択する態度を育てられるよう指導します。
- ③ 保護者との話し合いを十分に行い、生徒の将来や悩みなどに寄り添います。
- ④ 高校や特別支援学校高等部への進学のための情報を得、保護者に提供するとともに、準備や手続きを行います。

卒業後の生活を豊かで充実したものにするために必要とされる力は、卒業が目前に迫った高等部の3年間だけでは到底身に付くものではありません。幼稚部、小学部段階から日々の学習活動や日常生活において、意識的に経験を積み重ねていくことが、将来の豊かで充実した生活に結びついていきます。

2 働く体験について

マイチャレンジ・事業所体験の体験先は、保護者を中心に担任、進路担当、そして関係機関が力を合わせて取り組んでいきますので、御協力をお願いいたします。将来を考える参考として、高等部で行うインターンシップと産業現場等における実習についての概要をお知らせいたします。

(1) マイチャレンジ

①ねらい

生徒において、実社会で働く体験を通して、望ましい勤労観、職業観を養うことや、自分の進路適性について理解を深め、主体的に進路について考えられるようにすること等をねらいとしています。

※本校高等部に進学した場合の参考として、高等部インターンシップの概要を合わせてお伝えします。

②概要

	マイチャレンジ	インターンシップ
対 象	中学部2年通常の学級	高等部普通科2年通常の学級
体験場所	一般企業（飲食業、小売業、製造業等）官公庁、福祉施設等 ※担任、進路担当と相談して決定します。	一般企業（飲食業、小売業、製造業等）官公庁、福祉施設等 ※担任、進路担当と相談して決定します。
実施時期	2学期	2学期
実施期間	1～5 日間	3～5日間
実施時間	9:00～15:00	9:00～15:00
交通手段	保護者の送迎	自主通勤もしくは保護者の送迎
指 導	必要に応じて担任または副担任が付添います。	必要に応じて担任または副担任が付添います。
事前打合せ	本人・保護者・担任・受入先担当者	本人・保護者・担任・受入先担当者

※実施時期はおおよその目安です。年度によって異なることがあります。

(2) 中学部事業所体験

①ねらい

実社会（主に障害者支援施設）での体験を通して、経験領域の拡大を図り、個々の適性や問題点を把握し、以後の学習指導及び進路指導に役立てます。

②概要

対 象	中学部3年重複障害学級
体験場所	障害者支援施設 ※担任、進路担当と相談して決定します。
実施時期	2学期
実施期間	3日間程度
実施時間	9:00～15:00
交通手段	保護者の送迎
指 導	必要に応じて担任または副担任が付添います。
事前打合せ	本人・保護者・担任・受入先担当者

(参考) 高等部産業現場等における実習（普通科）

場 所	福祉施設及び一般企業
期 間	1週間～2週間
内 容	「障害者支援施設」 施設の日課に添って作業や余暇活動、身体活動等を行います。 施設によって活動内容は様々です。 「一般企業等」 事業所の勤務体系に従って業務を行います。
時 間	9:00～16:00 ※時間はおおよその目安です。事前の打ち合わせで確認します。
回 数	1年生は年間2回、2・3年生は年間3回を基本とします。
交通手段	保護者送迎または自主通勤
指 導	・必要に応じて本校の教職員が付き添うこともありますが、基本的には事業所の担当者が指導します。 ・期間中に担任や進路指導担当が巡回指導を行います。
事前打合せ	・実習期間の2～3週間前に行います。 ・本人、保護者、担任、事業所の担当者で行います。
実習先との連絡	実習日誌を通して連絡を取り合います。

時 期	1 学期	6月(予定)
	2 学期	10月(〃)
	3 学期	1~2 月(〃)
	その他	必要に応じて、上記の期間以外でも行います。

※実施時期は予定です。他校との調整等によって、ずれが生じる可能性があります。

中学部段階までに大まかな進路が決定していれば、高等部では進路希望に添った学習を行うことができます。「進路は高等部に行ってから」と思わずに、御家庭でも将来の進路について、少しずつ話し合う機会を設けてください。

進路先の決定には保護者、担任、進路担当、そして関係機関が力を合わせて取り組んでいくことが必要不可欠です。不安に思うことがあればいつでも御相談ください。一緒に考えていきましょう。